委託訓練カリキュラム

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 訓練科名 | 登録販売者資格コース | 就職先の職務・仕事 | 医薬品店頭販売（登録販売者）、食生活アドバイザー、漢方アドバイザー、健康アドバイザー、店舗マネージャー（店長）、調剤薬局事務　等 |
| 訓練期間 | 令和２年４月１日～令和４年３月３１日（２４か月） |
| 訓練目標 | 公的資格である登録販売者の資格取得を中心にドラッグストアや薬店で医薬品の販売に関われる専門的な知識・技術・資格を習得する。 |
| 仕上がり像 | 登録販売者としてドラッグストアや薬店に来店する方のニーズに応えられる専門性を有した人材として医薬品の販売に関わる就職を目指す。 |
| 領域 | 形態 | 科目の内容 | 科　　　　目 | 時　間 |
| 基礎分野 | 演習 | コンピュータの活用 | コンピュータベーシック | ９０ |
| 講義 | 医療と福祉の基礎知識 | 福祉学 | １５ |
| 演習 | 教養・知識・技術の習得（選択） | 滋慶選択科目Ⅰ | ３０ |
| 講義 | 語学力 | 外国語 | ３０ |
| 講義 | ドラッグストア運営の基礎 | 会計学 | １５ |
| 専門基礎分野 | 講義 | 業界で必要な化学基礎 | 食品化学Ⅰ | ３０ |
| 講義 | 医薬品の基礎知識 | 日本薬局方・製剤学Ⅰ・Ⅱ | ９０ |
| 講義 | 東洋医学の理解 | 東洋医学概論、天然物化学 | ６０ |
| 講義 | 薬事・食品に関する法律 | 薬事・食品関係法規 | ３０ |
| 講義 | 販売業の基礎 | ﾄﾞﾗｯｸﾞｽﾄｱ業務演習 | ３０ |
| 講義 | 医薬品に関する理解 | 医薬品の適性利用、医薬品とその作用Ⅰ・Ⅱ、医薬品安全学 | １０５ |
| 専門分野 | 講義 | 医薬・薬学の専門知識 | 食品化学Ⅱ、生活化学、漢方医学、免疫学、店頭薬理学、事例検討 | １５０ |
| 演習 | 演習・実習 | ﾃﾞｲｽﾌﾟﾚｲ・POP演習 | ３０ |
| 演習 | 調剤報酬請求事務の理解 | 調剤レセプト演習Ⅰ・Ⅱ | ６０ |
| 実習 | 学外実習 | 学外実務研修Ⅰ・Ⅱ | ４８０ |
| 演習 | 統合実践① | 湯液学 | ３０ |
| 講義 | 統合実践② | サプリメント学 | １５ |
| 演習 | 統合実践（選択） | 調剤業務演習、漢方医学ｾﾞﾐ、ネイル検定 | ９０ |
| その他科目 | 講義 | 安全衛生 | 安全衛生 | ３ |
| 講義 | 働くことの基本ルール | 働くことの基本ルール | ３ |
| 講義 | 資格・検定対策 | 社会学、香粧品化学、ｹｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ検定対策講座、食生活ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ検定対策講座、登録販売者対策講座 | １９５ |
| 演習 | 国際的な視野の習得 | 国際健康学 | ３０ |
| 演習 | 調査・研究 | 卒業研究Ⅰ・Ⅱ | １２０ |
| 就職支援 | 講義 | 社会人基礎力の習得 | キャリア対策講座Ⅰ・Ⅱ | ９０ |
| 　訓練時間総合計　１７０１時間 |
| 学科　７７１時間 | 実技　８４０時間 | 就職支援　９０時間 |

※「滋慶選択Ⅰ」と「調剤業務演習、漢方医学ゼミ、ネイル検定」は自由選択科目となり、必須科目ではありません。